

令和6年度 石井小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

【基本目標】

人間尊重の教育を基盤に、豊かな心と健やかな体を持ち、自らの課題を意欲をもって創造的に解決することができる、たくましく生きる力をもった児童の育成を目指す。

【具体目標】（目指す児童像）

健康で根気強い子 進んで学び よく考える子 心豊かで 思いやりのある子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

全職員が相互信頼と協働性を基盤に学校経営に参画し、目指す児童像に対応した教育活動の実践に努める。この教育活動を展開するために、次の「目指す学校像」、「目指す教職員像」を設定し学校経営を推進する。

【目指す学校像】

- (1) 明るく 活力のある学校
・学ぶ楽しさを味わい、一人一人が生き生きと活動している学校
- (2) 温かく 居がいのある学校
・認め合い、励まし合って、一人一人のよさや個性が発揮できる学校
- (3) 地域と共に歩み、信頼される学校
・保護者や地域との連携し、協力して児童を育成する学校

【目指す教職員像】

- (1) 自己研鑽に努め、前向きで責任感がある教職員
・自ら進んで研修に励み、責任感をもって職務を遂行する教職員
- (2) 児童理解に努め、愛情をもって児童と向き合う教職員
・教育的愛情をもち、一人一人のよさや個性を大切にする教職員
- (3) チーム学校の一員として意識を高め、協働を大切にする教職員
・チームの一員であることを忘れず、協力し合って職務を遂行する教職員

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 人間尊重の精神を基盤とし、児童一人一人のもつ「個性」や「よさ」等を様々な視点で見取るとともに、自尊心や自己有用感、規範意識、思いやりの心の育成に努める。
- (2) 児童がそれぞれの『見方・考え方』を働かせて課題にじっくり取り組む「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業を展開し、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力など確かな学力の育成を図る。
- (3) 気力や体力を育む教育活動の充実に努め、児童が自分の心と体に関心をもち、生涯に渡って心身ともに健康で安全に生活できる資質や能力の育成に努める。
- (4) 教育公務員としての自覚をもち、服務を遵守するとともに、進んで自己研鑽に励み、自らの資質を高め、さらに、協働の精神を大切に、教職員・児童へ還元できるよう努める。
- (5) 地域の教育資源や資料を活用し、郷土への愛情と誇りを育む学習の充実に努め、家庭・地域社会との連携を密にし、地域の教育力を生かした信頼と協力を基盤とする「地域とともにある学校づくり」に努める。
- (6) 陽東地区内の小中学校が連携し、義務教育9年間を総合的にとらえ、児童生徒の心豊かで逞しく生きる力の育成を目指した教育活動の推進に努める。
- (7) 教職員一人一人が勤務時間を意識し、働き方の意識改革に努める。また、地域の教育資源や学生ボランティア等の有効活用を図り、教職員が児童と向き合う時間の確保につなげる。

【陽東地域学校園教育ビジョン】

「地域の教育力を生かし、地域とのかかわりを通して、
確かな学力の定着を図り、心豊かでたくましく生きる子どもの育成」

4 教育課程編成の方針

- (1) 日本国憲法、教育基本法、学校教育法、小学校学習指導要領に示された教育の目標や内容、県・市の学校教育の重点、努力の方向に基づき、更には地域社会や児童の実態等を十分に把握し「人権尊重の教育」を基盤に、調和と統一のある教育活動を積極的に推進する。
- (2) 心身の発達段階や特性・子どもの育成に関わる多くの関係者の願いを考慮し「一人一人が優しさへの感性を豊かに備え、それぞれの可能性を最大限に発揮できる学校」を目指す。
- (3) 学習指導要領の原則を踏まえ、教育内容の質的・量的な充実に目指した学習指導を展開し基礎的・基本的な事項の定着と個に応じた学習活動の展開の充実に努める。
- (4) 各教科・特別の教科道徳・特別活動・総合的な学習の時間・外国語科・外国語活動などの関連を図り、調和と統一のとれた編成に努める。
- (5) 前年度活動の評価等、地域社会の実情・児童の実態等を踏まえ、柔軟な指導の形態・指導法の工夫・教育資源（人・地域・機関等）の活用につとめ、一人一人の教育的な課題がより確かに解決が図られるよう展開を工夫する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学 校 運 営】	「地域協議会」との連携のもと、地域の教育力を活用した地域と共に歩む学校づくりの推進 (1)体力と気力増進 (2)確かな学力の定着 (3)豊かな心の育成 (4)地域と共に歩む学校づくり ○(5)地域学校園活動の推進 (6)教職員の資質の向上 (7)危機管理・環境整備の充実
【学 習 指 導】	「認め合い、励まし合って、生き生きと輝く児童の育成 ～思いを伝え、深め合う道徳の授業を通して～」 (1)基礎・基本の確実な定着 (2)学習指導の工夫・改善 (3)読書活動の充実 (4)家庭・地域との連携・協力
【児 童 生 徒 指 導】	「豊かな心を持ち、自ら考え、適切な判断と行動ができる児童の育成」 ○(1)基本的生活習慣の育成 (2)規範意識や人権感覚・意識の醸成 (3)望ましい集団づくり (4)個に応じた指導の充実 (5)家庭・地域・関係機関などとの連携
【健康(保健安全・食育)・体力】	「自らのより良い健康や体力についての見方や考え方を深め、進んでその向上に努める児童の育成」 ～基礎体力の向上を目指した教科体育の充実 保健指導及び食育との関連を踏まえた保健学習や学級活動の充実～ ○(1)望ましい食習慣の育成 (2)健康・体力の向上 (3)家庭・地域との連携協力

6 自己評価 A1～A20は市共通評価指標 B1～は学校評価指標(小・中学校共通、地域学校園共通を含む)

※「主な具体的な取組の方向性」には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画基本施策	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
1ー(1) 確かな学力を育む教育の推進	A1 児童は、他者と協力したり、必要な情報を集めたりして考えるなど、主体的に学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、学習課題を解決するために、友達と話し合ったり、必要な情報を集めたりしながら、じっくり考え、進んで学習に取り組んでいる」における肯定的回答 ⇒児童 85%以上	① 授業のめあての確認や、振り返りの活動を充実させることによって、児童が「できた」「分かった」を実感し、主体的に授業に取り組めるように工夫する。 ② 「石井っ子の学習」に基づいた基本的な学習態度の徹底を図り、学び方を身に付けた児童を育成する。 ③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、授業研究会・一人1授業などを積極的に行い、指導力の向上に努める。		【達成状況】 【次年度の方針】
1ー(2) 豊かな心を育む教育の推進	A2 児童は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している」における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 道徳科の授業だけでなく全ての教育活動において体験活動を重視し、思いやりの心を育む。 ② 人権教育年間指導計画に基づき、人権教育の推進と人権週間の取組の充実を図る。 ③ 児童会活動や縦割り班活動を通して、互いを思いやる心を育む。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A3 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる」における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 学習・生活面において自分の成長・達成感が味わえるような目標を設定し、目標達成に向けた支援を行う。 ② 児童相互に認め合う場を数多く設けるとともに、担任も認め励ます指導に努める。 ③ 道徳の授業において、目標に向かって粘り強く取り組むことの大切さに気付かせるとともに、実践に向けた意欲を高める。 ④ キャリアパスポートは年に1度、家庭に持ち帰り、児童の成長を保護者に共有する。		【達成状況】 【次年度の方針】

1- (3) 健康で安全な生活を実現する力を育む教育の推進	A 4 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。 【数値指標】 全体アンケート 「児童は、健康や安全に気を付けて生活している」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上	① 児童が自分の健康・安全に気を付けて生活できるよう、学級活動、体育、家庭科、給食、学校行事と関連を図った指導を行う。 ② 自分の身の安全を守る力を身に付けるため、日常指導における安全指導を充実するとともに、交通安全教室、避難訓練等を計画的に実施する。	【達成状況】 【次年度の方針】
1- (4) 将来への希望と協働する力を育む教育の推進	A 5 児童は、自分のよさや成長を実感し、協力して生活をよりよくしようとしている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、自分のよさや考えを生かしたり、周りと協力し合ったりして、進んで生活をよりよくしようとしている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 宮・未来キャリア教育年間指導計画に基づき、夢や目標の実現に向けて粘り強く取り組めるような場を意図的に設ける。 ② 道徳科の授業や特別活動において「感謝」「公共の精神」について考え、ボランティア活動への意欲を高める。 ③ 縦割り班活動による清掃や遊びなどを通して、協力し合う心を醸成する。	【達成状況】 【次年度の方針】
2- (1) グローバル社会に主体的に向き合い、郷土愛を醸成する教育の推進	A 6 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、英語の授業やALTとの交流の際に、英語を使ってコミュニケーションしている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 英語で伝え合うことの楽しさを実感するために、やりとりを重視した活動を充実させ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ② 休み時間等を利用してALTとの交流の場を増やすことにより、児童が英語に親しむ機会の充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 7 児童は、宇都宮の良さを知っている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、宇都宮の良さを知っている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上	① 生活科、社会科、総合的な学習の時間の授業や、市内や地域での校外学習等において、児童が身近な地域や宇都宮市のよさに気付く指導に努める。 ② 教師自身が宇都宮市の歴史、文化、伝統産業、特産物等について理解を深められるよう努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
2- (2) 情報社会と科学技術の進展に対応した教育の推進	A 8 児童は、デジタル機器や図書等を学習に活用している。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、パソコンや図書等を学習に活用している」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 各教科、総合的な学習の時間において、個人用パソコンを有効に活用する。 ② ICT機器の授業における活用法など、研修等を通して教員の指導力の向上を図る。 ③ 授業内容に関連した教育図書の整備充実や、学校図書館の環境整備に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
2- (3) 持続可能な社会の実現に向けた担い手を育む教育の推進	A 9 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、「持続可能な社会」について、関心をもっている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 総合的な学習の時間、家庭科、社会科における環境教育を通して、環境問題への関心を高め、実践できる場を設定する。 ② アルミ缶回収などの委員会の取組を奨励し、啓発を図る。 ③ ギャラリーの掲示コーナーを充実し、SDGsの取組の啓発を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】 B

3- (1) インクルー シブ教育シ ステムの充 実に向けた 特別支援教 育の推進	A10 教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。 【数値指標】 全体アンケート 「教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている」における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上	① 特別な支援を必要とする児童に対して、個別の支援計画を作成・活用するとともに、必要に応じてケース会議等を行い、組織全体で指導にあたる。 ② ユニバーサルデザインのよさを意識した授業を展開し、適切な支援に努める。 ③ 通常学級においても、必要に応じて個別の支援計画を作成し、それに基づく合理的な配慮を伴う指導に努める。 ④ 児童指導委員会等を通して児童の共通理解を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
3- (2) いじめ・不 登校対策の 充実	A11 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 全体アンケート 「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」における肯定的回答 ⇒児 童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 道徳の時間を要とした道徳教育を充実させ、「いじめをしない、させない、許さない」心を醸成する指導の充実を図る。 ② いじめアンケート(年4回)、教育相談等による早期発見、早期対応に心掛けるとともに、全校体制による組織的ないじめ防止策の積極的な推進を図る。 ③ 「いじめゼロ強調月間」や児童会の「いじめゼロ集会」などの場を適切にとらえ、随時積極的な指導を展開する。	【達成状況】 【次年度の方針】
3- (3) 外国人児童 生徒等への 適応支援の 充実 3- (4) 多様な教育 的ニーズへの 対応の強化	A12 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。 【数値指標】 全体アンケート 「先生方は、一人一人を大切にし、児童がともに認め励まし合うクラスをつくってくれている」における肯定的回答 ⇒児 童 85%以上 A13 学校は、一人一人が大切にされ、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケート 「先生方は、困ったときに相談に乗ってくれたり、問題を解決しようとしていたりして、私たちが楽しく学校生活を送れるようにしている」における肯定的回答 ⇒児 童 85%以上 ⇒保護者 85%以上	① 児童の自己肯定感を高められるよう、児童相互に認め合う場を数多く設けるとともに、居がいのある学級づくりに向けて認め励ます指導に努める。 ② 教育相談、アンケート、Q U調査等の結果を活用し、不登校の兆候や傾向の児童に対し校内体制で支援を行うとともに、家庭と連携を図る。 ① 児童会活動や学校行事の工夫・改善を通して、児童の主体的な活動の場を確保し、児童の思いを生かした、楽しく、活気あふれる学校づくりを目指す。 ② 子供たちがいきいきと活動できるよう、帰りの会や学級活動の時間を活用して一人一人が認められる取り組みの充実に力を入れる。 ③ 外国人児童等について全校で共通理解を図り、個々の実態に応じた指導、必要な支援を組織的に行う。	【達成状況】 【次年度の方針】

4- (1) 教職員の資 質・能力の 向上	A14 教職員は、分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 全体アンケート 「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 における肯定的回答 ⇒児 童 85%以上	① 学校課題を中心とした全校体制による授業研究・一人1研究を通して、「分かる・できる授業」づくりを積極的に推進する。 ② 児童一人一人の学習状況を的確に把握し、個に応じたきめ細かな指導を充実させる。 ③ 朝の学習等を活用して基礎学力の向上を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
4- (2) チーム力の 向上	A15 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート 「学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上	① 教職員がチームとしての意識を醸成するための関係づくりに努める。 ② 目標達成、課題解決に向けて学校全体の共通理解の下、連携・分担組織を活用して業務に取り組む。	【達成状況】 【次年度の方針】
4- (3) 学校におけ る働き方改 革の推進	A16 勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる」 における肯定的回答 ⇒教職員 80%以上	① 学校の働き方改革の視点に立って教職員一人一人が、勤務時間を意識し、業務の効率的な実施や計画的な処理に努める。 ② 一人1スリム化の提案、行事の精選を行うと共に、事務職員の視点で業務改善に取り組みスリム化を図る。 ④ 職員の業務の負担軽減に向けて、学校支援ボランティアの効果的な活用をより一層図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
5- (1) 全市的な学 校運営・教 育活動の充 実	A17 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 全体アンケート 「学校は、児童生徒や教職員の交流、小中一貫教育カリキュラムの作成・見直しなど、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上	① 学校園のテーマに基づき分科会・教科部会で重点化を図り、協働体制で取り組み、小中一貫教育を推進する。 ② 地域学校園事務室や、学校一人配置職員の分科会を通して、学校園内の相互支援体制を充実する。 ③ 「小中一貫教育 地域学校園」の取組を学校だよりや学校ホームページ等で地域、家庭に伝える。	【達成状況】 【次年度の方針】
5- (2) 主体性と独 自性を生か した学校経 営の推進 5- (3) 地域と連 携・協働し た学校づく りの推進	A18 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。 【数値指標】 全体アンケート 「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 における肯定的回答 ⇒保護者 85%以上 ⇒地域住民 85%以上	① 地域協議会等による地域人材の発掘や地域人材・学生ボランティアの効果的な活動を通して、地域と連携・協力した学習活動の推進を図る。 ② 本校の特色ある教育活動である実感体験学習、心交流学習、地域郷土学習、未来夢学習の実施に向けて、地域協議会と連携し、計画的に地域の教育力を生かす取組を行う。	【達成状況】 【次年度の方針】

6- (1) 安全で快適な学校施設整備の推進	A19 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。 【数値指標】 全体アンケート 「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上	① 毎月安全点検を実施し、危険箇所については迅速な改善や修繕に努める。 ② 危機管理マニュアルを整備するとともに、避難訓練や引き渡し訓練等を通して、火事、地震、竜巻、不審者侵入等の不測の事態への備えを万全にする。 ③ 熱中症予防対策、各感染症予防対策など、時期に応じた保健指導を行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
6- (2) 学校のデジタル化推進	A20 コンピュータなどのデジタル機器やネットワークの点から、授業（授業準備も含む）を行うための準備ができている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、授業（授業準備を含む）や業務に、デジタル※を積極的に活用している」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上	① ICT支援員との連携を図りながら授業準備を計画的・組織的に行う。 ② 情報主任を中心にデジタル機器の活用がスムーズに行われるように、連絡・調整・研修等を計画的に行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
小・中学校、地域学校共通、本校の特色・課題等	B1 児童は、時と場に応じたあいさつをしている。 【数値指標】 「私は、時と場に応じたあいさつをしている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒地域住民 85%以上	① 児童会を中心とした、子供たちの自主的なあいさつ活動を奨励する。 ② 地域学校園、家庭や地域ぐるみのあいさつ運動を実施し、日常的なあいさつにつなげる。 ③ 家庭でもあいさつのよさが広がるように、あいさつ週間に「家庭用あいさつカード」を作成し、活用を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B2 児童は、きまりやマナーを守って、生活をしている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、きまりやマナーを守って、生活をしている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上	① 「石井っ子の生活」に基づいた組織的な指導の充実を図り、基本的な生活習慣育成の徹底を図る。 ② 生活当番組織を活用し、日常生活の指導の充実を図る。 ③ マナー週間を設定し、児童にきまりやマナーを意識させるようにする。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B3 児童は、家庭においても家庭学習や読書の習慣が身についている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、家庭でも、家庭学習や読書の習慣が身に付いている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒保護者 85%以上	① 児童の実態に応じて、宿題や家庭学習の内容や分量を工夫し、家庭学習の習慣化を図る。 ② 朝の読書や読み聞かせ、図書館司書によるブックトークなどで読書意欲を喚起し、家庭での読書につなげるよう努める。 ③ 家庭学習への取り組み方について年度当初に家庭に知らせるとともに、学級懇談会等で家庭学習について情報交換を行うことで、保護者と協力して取り組むことができるように努める。	【達成状況】 【次年度の方針】

小・中学校、地域学校共通、本校の特色・課題等	B4 児童は、進んで体力づくりに努めている。 【数値指標】 全体アンケート 「私は、休み時間に進んで体を動かしている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒保護者 75%以上	① 体育等の授業において、自主的な体力づくりにつながるような学習内容を工夫する。 ② 各種検定やミニマムを活用し、休み時間に児童が進んで体力づくりに取り組む意欲がもてるよう努め、学年便りなどで保護者に周知する。 ④ 学級活動、保健学習、食育教育などを通して、体を動かすことの大切さに気付かせ、意欲付けにつなげる。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B5 学校は、より良い教育環境作りに向けて子供たちと共に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート 「学校は、楽しくやる気ができる環境を作ろうとしている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上	① 様々な教育活動において、子供たちが生き生き活動し、活躍できる場の設定を行う。 ② 教室内外において、子供たちの活動や意欲を喚起する環境作りを子供たちと共に取り組む。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B6 教職員は、児童にとって学校生活が楽しく、居がいのある学校づくりに努めている。 【数値指標】 全体アンケート 「先生たちは、学校生活が楽しくなるよう工夫してくれている」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒保護者 85%以上	① 児童の実態をとらえ、一人一人が学習や様々な活動を通して居がいを感じられるよう授業や学校行事などを工夫するよう努める。 ② 児童が充実感や達成感を感じる場を意図的に設定し、自分の成長を実感できる取組を進める。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

